

2023年4月28日

各位

株式会社北洋銀行

## 株式会社アイックス様の『SDGsコンサルティング』のご利用について

北洋銀行(取締役頭取 安田 光春)は、お客さまのSDGs経営への取り組みを支援するため「SDGsコンサルティング」を提供しています。今般、株式会社アイックス様(北海道札幌市、代表取締役 伊藤 一也様)が本サポートを利用し『サステナビリティ経営方針』を策定しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

近年、社会的にSDGsへの取り組みに対する関心が高まっており、企業イメージの向上や新たな事業機会の創出につながることから、多くの企業がSDGsへの取り組みを推進しています。

当行は今後も、北海道の地域金融機関として道内のSDGs促進・普及に貢献するために、お客さまのSDGsへの取り組みを支援してまいります。

記

### 会社概要

会社名	株式会社アイックス
所在地	北海道札幌市白石区本通12丁目南3-10
代表者	代表取締役 伊藤 一也
業種	石油製品販売業、自動車販売・サービス業、飲食業

※サステナビリティ経営方針の詳細は別紙をご参照ください。

以上



北洋銀行グループは、2018年12月「北洋 SDGs宣言」を表明し、地域の持続的成長支援と社会的課題の解決に取り組んでおります。なお、SDGsに関連するプレスリリースには、該当するSDGsのアイコンを明示しております。  
【SDGs】2015年の国連サミットで採択された、持続可能な世界を実現するための2030年までの国際目標。17のゴールと169のターゲットで構成される。

経営理念

食べたい、飲みたい、遊びたい、笑いたい、  
出かけたい、会いたい、あふれる毎日を楽しもう。  
Aix holdings.

サステナビリティ・ビジョン

人と自然、社会と自然が調和する未来を実現し、  
真に価値ある企業となるためにアイックスグループは、  
「あふれる毎日を楽しもう」を企業メッセージに掲げ、  
ステークホルダーとともにさまざまな活動を進めています

アイックスグループ

サステナビリティ経営方針

アイックスグループは、「あふれる毎日を楽しむ」ためのインフラ企業としてかけがえのない地球環境を守り、慈しみ、責任を持って次世代に伝えていくことが共存し、人と自然、社会が互いにより影響を与え合って永く持続していく未来を目指します。

持続可能な社会の実現に向けて企業の積極的な取り組みが期待される中、日本、そして世界の課題にこれまで以上に向き合い、「あふれる毎日」を皆様に楽しんで頂くために、持続可能な社会の実現に向けて挑戦を続けます。

事業に影響を与える環境変化

- 環境**
  - 脱炭素に向けた社会変化
  - 循環経済の加速
  - 自然災害の激甚化
  - 自然保護への規制強化
- 社会**
  - 人口減少・少子高齢化
  - 価値観やライフスタイルの変化
  - 働き方改革の進展
  - 地方創生の貢献に対する重要度の高まり
- 経済ガバナンス**
  - 新型コロナによる産業構造の変化
  - 企業の社会的責任に対する重要度の高まり
  - 技術革新

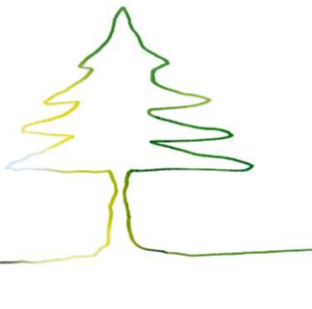
重要課題 (マテリアリティ)

取組内容

主なステークホルダー

1 働きがいのある職場づくり	① 従業員のスキルアップ支援 ② 健康経営の推進 ③ 働き方改革の推進	従業員
2 地域社会との調和による豊かな社会づくり	① 地元人材の採用 ② 地域貢献活動の推進 ③ 製品・サービスによる持続可能な地域づくり	お客さま 地域社会
3 事業活動を通じた環境保全	① CO <sub>2</sub> 排出量の削減 ② 廃棄物の削減	地域社会
4 安心安全な製品・サービスの提供	① 製品・サービス品質の向上	お客さま ビジネスパートナー
5 コンプライアンスの実践	① コンプライアンスの徹底	お客さま 地域社会
6 リスクマネジメント体制の構築	① BCPの運用強化	お客さま 地域社会

# サステナビリティ経営への取り組み



## アイックスグループ CSR基本方針

お客さまに対してあふれる毎日を楽しんで頂くために、お客さまに満足いただける、安心・安全で高品質な商品とサービスの提供に努めます。企業の社会的責任を深く自覚し、日常の職務において法令を遵守し、社会倫理に適合した行動を実践するとともに、これらの実践を徹底できる組織運営を継続し、お客さまに信頼される事業活動を推進します。また、お客さまの個人情報保護の徹底に努めます。

### 石油SSオート事業 SDGs達成とマテリアリティへの取り組み

#### 環境

生物多様性や環境保全に配慮し、省エネルギー・省資源に取り組みます。また、脱炭素社会の実現を目指して、CO2排出量の削減に努めます。商品設計から輸送、消費後のリサイクルまで、商品のライフサイクル全体で環境配慮を実践し、循環経済の実現に努めます。人と地球にやさしい優れた技術の追求と、人間性豊かな商品の開発・生産活動・販売・サービスなどを通じて、私たち自身の事業成長が持続可能な社会の実現に貢献できるよう努めます。

【SDGs達成に向けた具体的な取り組み】

- 各店舗のLED化
- 廃棄物の排出量抑制および分別リサイクル
- 社有車の環境配慮型車両への入替
- 環境問題貢献に資する自動車販売
- 節水コマ、節水型洗濯機の設置



【マテリアリティに基づく取組内容とKPI】

重要課題	取組内容	目標・KPI
1 事業活動を通じた環境保全	CO2排出量の削減	・2024年度までに店舗照明のLED化比率を100%にする ・2025年度までに所有する営業車両のHV/EV比率を100%にする
	事業から発生する廃棄物の削減	・2025年度までに全ての洗濯機を節水型に入替する ・2030年度までにリサイクル事業部を立ち上げる
	環境問題解決に資する自動車の普及推進	・2025年度までに販売する自動車のHV/EV比率を20%以上にする ・2025年度までに次世代車両整備に対応できる整備士を3名育成する

#### 社会・地域

##### 【従業員に対して】

労働関連法令の遵守はもとより、従業員がいきいきと、のびのびと働けるように職場環境を整備し、相互信頼・相互責任の精神に則り、互いを思いやりそれぞれの立場や考え方を尊重します。労働環境の変化に的確に対応した安全な職場環境づくりに努めるとともに、健康経営の推進、長期的視野での成長機会を提供し、従業員一人ひとりが健康で幸せに満ちた生活を実現できるよう支援します。

##### 【地域社会に対して】

事業活動を通じ環境保全に努め、地球環境と地域社会との調和ある成長を目指します。社会・経済の要請に応え、法令を守り、あらゆる人が人間らしく心豊かに暮らせる社会づくりに貢献します。事業を展開する地域において、地域社会との対話を大切にし、社会課題の解決や生活文化の充実を積極的に推進します。

【SDGs達成に向けた具体的な取り組み】

- 定期健康診断の実施および整備/板金事業の担当者向け追加健康診断の実施
- 各種人事制度、研修制度の充実化
- 積極的な地域貢献活動の実施
- 有給休暇の取得推進



【マテリアリティに基づく取組内容とKPI】

重要課題	取組内容	目標・KPI
1 働きがいのある職場づくり	従業員のスキルアップ支援	・2025年度までに人事評価制度の改定および運用充実化を図る ・従業員の資格取得(整備士資格/危険物乙四資格/ショベルローダー等運転技能)を支援し、年間10名ずつの取得・講習受講を実施する
	健康経営の推進	・2024年度までに従業員の健康診断を充実させる(血液検査受診、女性健診等)
	労働安全の確保	・労働災害を毎年0件にする
2 地域社会との調和による豊かな社会づくり	地元人材の採用	・毎年10名の新卒採用を実施し、地元雇用の維持・拡大を図る ・職場見学・体験やインターンシップの実施を継続する
	地域貢献活動の実施	・地域イベントへの協賛を継続する ・北海道apollo会「おえかきコンテスト」への協力を継続する
	社会問題解決に資する自動車販売推進	・2025年度までに福祉車両の年間販売台数を50台以上にする
	多様なライフスタイルに合わせたご提案	・2025年度までにカーリースを利用するお客さまを500件以上にする

#### 経済・ガバナンス

取引先を尊重し、相互信頼に基づく共存共栄の実現に取り組みます。独占禁止法、下請法をはじめとする関連法令及びその精神を遵守し、公正かつ自由、透明な取引を行います。

【SDGs達成に向けた具体的な取り組み】

- コンプライアンス徹底のための研修実施
- 個人情報保護の徹底
- 安心安全な製品、サービスの提供
- 安全衛生委員会の実施
- ハラスメントを禁止する旨を就業規則に明記
- BCP策定および運用

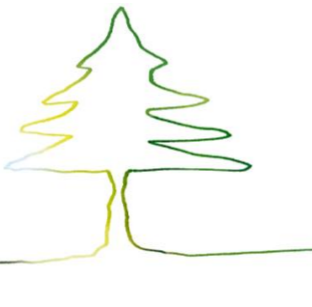


【マテリアリティに基づく取組内容とKPI】

重要課題	取組内容	目標・KPI
1 安心安全な製品・サービスの提供	製品・サービスの品質向上	・お客さまへのフォローコール100%実施を継続する ・自動車整備サービスに対するクレーム率1%以下/年を維持する
2 コンプライアンスの実践	コンプライアンスの徹底	・店舗における給油設備の点検や在庫管理の徹底を継続し、環境汚染を防止する
3 リスクマネジメント体制の構築	BCPの運用強化	・BCP運用を継続する(年1回訓練ならびに見直しの実施)



# サステナビリティ経営への取り組み



## アイックスグループ CSR基本方針

お客さまに対してあふれる毎日を楽しんで頂くために、お客さまに満足いただける、安心・安全で高品質な商品とサービスの提供に努めます。企業の社会的責任を深く自覚し、日常の職務において法令を遵守し、社会倫理に適合した行動を実践するとともに、これらの実践を徹底できる組織運営を継続し、お客さまに信頼される事業活動を推進します。また、お客さまの個人情報保護の徹底に努めます。

### フード事業

### SDGs達成とマテリアリティへの取り組み

## 環境

生物多様性や環境保全に配慮し、省エネルギー・省資源に取り組みます。また、脱炭素社会の実現を目指して、CO2排出量の削減に努めます。商品設計から輸送、消費後のリサイクルまで、商品のライフサイクル全体で環境配慮を実践し、循環経済の実現に努めます。人と地球にやさしい優れた技術の追求と、人間性豊かな商品の開発・生産活動・販売・サービスなどを通じて、私たち自身の事業成長が持続可能な社会の実現に貢献できるよう努めます。

#### 【SDGs達成に向けた具体的な取り組み】

- ・エネルギー使用の“見える化”
- ・食品ロスの削減
- ・食べ残しのお持ち帰りによるフードロス削減
- ・テイクアウトコーヒー容器などの紙資源化によるプラスチック使用量削減
- ・節水コマや無洗米の使用による水資源の管理



#### 【マテリアリティに基づく取組内容とKPI】

重要課題	取組内容	目標・KPI
1 事業活動を通じた環境保全	CO2排出量の削減	・2024年度までに全店舗のエネルギー使用量を把握できる体制を構築する
	事業から発生する廃棄物の削減	・2024年度までに店舗の食材廃棄量を20%削減する ・2023年度中に全店舗に節水コマを設置する

## 社会・地域

### 【従業員に対して】

労働関連法令の遵守はもとより、従業員がいきいきと、のびのびと働けるように職場環境を整備し、相互信頼・相互責任の精神に則り、互いを思いやりそれぞれの立場や考え方を尊重します。労働環境の変化に的確に対応した安全な職場環境づくりに努めるとともに、健康経営の推進、長期的視野での成長機会を提供し、従業員一人ひとりが健康で幸せに満ちた生活を実現できるよう支援します。

### 【地域社会に対して】

事業活動を通じ環境保全に努め、地球環境と地域社会との調和ある成長を目指します。社会・経済の要請に応え、法令を守り、あらゆる人が人間らしく心豊かに暮らせる社会づくりに貢献します。事業を展開する地域において、地域社会との対話を大切にし、社会課題の解決や生活文化の充実を積極的に推進します。

#### 【SDGs達成に向けた具体的な取り組み】

- ・多様な人材が活躍できる職場づくりの推進
- ・社内外のセミナーや勉強会の実施
- ・有給休暇の取得推進
- ・生産農家との連携、ボランティアの実施
- ・地産地消に向けたメニュー開発



#### 【マテリアリティに基づく取組内容とKPI】

重要課題	取組内容	目標・KPI
1 働きがいのある職場づくり	従業員のスキルアップ支援	・2025年度までに人事評価制度の改定および運用充実化を図る ・2025年度までにリスティング支援制度を開始する ・2025年度までにキッチンスタッフの調理師資格取得率を100%にする
	多様な人材が活躍できる組織風土の確立	・2023年度中にLGBT研修の実施を開始し継続する ・2024年度までに女性のマネージャー2名および店舗責任者5名を登用する
	働き方改革の推進	・2024年度までに時間外労働時間を5%削減する ・2025年度までにデジタル化により店舗での事務業務を削減する
	健康経営の推進	・2024年度までに従業員の健康診断を充実させる(血液検査受診、女性健診等) ・年3回以上連続休暇を取得する従業員の比率を90%以上にする
2 地域社会との調和による豊かな社会づくり	地元人材の採用	・2024年度までに地域限定従業員を20名増加する
	地域貢献活動の実施	・生産農家や漁業事業者と連携したボランティア活動を継続する ・地域イベントへの協賛を継続する
	地産地消の推進	・地元食材を活用したフェアを継続する

## 経済・ガバナンス

取引先を尊重し、相互信頼に基づく共存共栄の実現に取り組みます。独占禁止法、下請法をはじめとする関連法令及びその精神を遵守し、公正かつ自由、透明な取引を行います。

#### 【SDGs達成に向けた具体的な取り組み】

- ・コンプライアンス徹底のための研修実施
- ・個人情報保護の徹底
- ・安心安全な商品提供体制の構築
- ・ハラスメントを禁止する旨を就業規則に明記
- ・BCP策定および運用



#### 【マテリアリティに基づく取組内容とKPI】

重要課題	取組内容	目標・KPI
1 安心安全な製品・サービスの提供	商品・サービスの品質向上	・2023年度中に接客指導チームを設置する ・外部講師による接客マナー研修を月1回以上実施する ・グルメ情報サイトにおけるネガティブ口コミ率を低下させる
	安心安全な商品提供体制の構築	・社内で規定した衛生検査(月1回)の全店達成率を95%以上にする ・ビジネスパートナーとSDGsの取り組みを共有する ・2023年度中に調理指導部設置および調理マニュアル更新を実施する
2 コンプライアンスの実践	コンプライアンスの徹底	・年3回以上の全体会議および全従業員への情報共有を実施する ・コンプライアンス研修を月1回以上実施する
3 リスクマネジメント体制の構築	BCPの運用強化	・BCP運用を継続する(年1回訓練ならびに見直しの実施)

